

古高松コミュニティ協議会 広報誌

同好会ガイド
(6～7面)



観光案内スペースのオープン式典で紹介されるJR屋島駅盛りあげ隊役員の方々

新たな地域活性化事業の取り組み



古高松コミュニティ協議会

会長 加藤 直之

私達、古高松コミュニティ協議会では、企画広報部会、文化・生涯学習部会、健康・福祉部会、環境・安全部会の四つの部会が、「安全安心なまちづくり」を目指して、それぞれの「まちづくりプラン」を掲げて活動を進めておりますが、今回、新たに「地域活性化部会」を加え、JR屋島駅周辺のにぎわいと、活性化のまちづくりを進めることとしました。

このことは、JR四国より屋島駅舎を地域のコミュニティスペースや、観光振興の拠点としての活用、駅管理業務の取り組み提案を受けて、延べ二十一回の慎重討議の中から、新たに活性化プランを策定して、昨年十一月二十二日の臨時総会で承認を得たものです。

その構成員は、周辺自治会員、元気YASHIMAを創ろう会員、鉄道OB会、周辺企業で組織しました。そして活性化の実施プランとして地域振興策、観光振興策、駅業務などを行うこととし、まず、元気YASHIMAを創ろう会のメンバーによる観光振興活動からスタートすることになりました。

今後の取り組みとしては、七月上旬に予定されている地域振興活動及びJR四国からの受託業務の開始であります。地域コミュニティスペースは、ギャラリーとしての利用やイベント開催にも開放していきます。



主催者らによる観光案内スペースのテープカット



セレモニーに見事な演奏で花を添える古高松小吹奏楽部のみなさん

JR屋島駅の活性化目指して 「盛りあげ隊」を結成

古高松コミュニティ協議会は、新たな地域活性化事業としてJR屋島駅の再生に取り組みます。その核となる協議会組織として新たに地域活性化部会を設立し、周辺自治会、企業、元気YASHIMAを創ろう会、鉄道OB会らで「JR屋島駅盛りあげ隊」を結成しました。

同盛りあげ隊では、地域の人々による真心込めた管理で「愛着のある駅」として、また、「お接待の心」で観光客を迎えることで、駅を含む地域と観光地・屋島の活性化を目指すことにしています。それぞれの取り組みは次の通り。

「地域振興策」

①ギャラリィとして利用し元キヨスク売店を地域振興スペースとして開放、ギャラリィとして両センター同好会の

「観光振興策」

「元気YASHIMAを創ろう会」が、高松観光プロモーション事業に認定された「吹け！元気やしまの風」事業として実施。

①屋島を盛り込んだ旅行商品の作成
②観光案内スペースの活用とボランティア・ガイドによる観光案内、観光

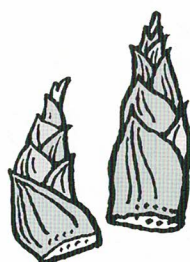
観光案内所オープン式典

JR屋島駅活性化事業のスタートを切る観光案内スペースのオープンセレモニーが、昨年十二月十三日、駅前広場で行われました。

古高松コミュニティ協議会、屋島駅盛りあげ隊、JR四国、元気YASHIMAを創ろう会はじめ関係者が出席し、主催者、来賓のあいさつ

のあとテープカット。間もなく特急列車で到着した観光客に記念品を贈呈しました。

また、盛りあげ隊の池内会長ら役員の紹介があったほか、会場では、古高松小学校吹奏楽部による演奏があり、再生のスタートに花を添えま



作品や、地区内小学校、幼稚園、保育所児童の作品を展示し、多くの駅利用者に鑑賞してもらう。

②イベント等に利用し年に数回、観光シーズンに地域の婦人らを中心にして、駅乗降客へのお接待や、駅前広場を活用したフリーマーケット、日曜市などを検討。

③小集会所として利用し地域振興スペースを周辺自治会等のコミュニティの場として利用する。

④駅前の環境と美化し平日定期的に自転車の整理整頓を行うほか、フラワープットに季節の草花を植え美化に努める。

客へのレンタサイクル貸し出し。
③カーシェアリングの導入を検討し、庵治、牟礼地区への広域観光の基地化。

「駅業務等の委託事業」
乗車券類の発売と待合室、旅客ホーム、跨線橋、便所・洗面所等の清掃作業。

「JR屋島駅盛りあげ隊役員」

会長 池内 静雄▽副会長 貝塚 省三、加藤 豊▽理事 岡 春男、諏訪 寛己、安部 清寿、桑原 政雄、大熊 征起、三枝 信義▽監事 木村 富太郎、佐々木ナミエ

JR屋島駅は、地域の公共交通機関として、高松市東部地域の多くの住民の通勤・通学などの足として利用され、今日に至っています。かつては、地域の物流の拠点として栄え、観光地・屋島の玄関口、また、屋島の顔として県内外からの観光客にも利用され、賑わいのある駅でありました。



元気で賑わいのある駅に

JR屋島駅盛りあげ隊

会長 池内 静雄



点となるJR屋島駅の活性化を図るため、地域コミュニティを中心に、「元気YASHIMAを創ろう会」、地域安全推進協議会、周辺自治会、鉄道Oそして、JR四国より駅舎をお借りして観光案内、生涯学習の発表の場、地元特産品の販売などのほか、駅周辺に点在する観光スポット・源平古戦場の巡りにも利用できる自転車車の貸し出しなどの事業を計画しました。観光案内、自転車レンタルはすでに始まっています。さらに屋島狸にちなみぼんぼこ「ボンタ」を新しい駅長に迎える予定です。おもてなしの心で、人と人が触れ合える賑わいあふれる地域の駅、JR屋島駅を目指したいと考えています。

しかし、瀬戸大橋開通の平成元年を最高に観光客数も減少しています。このような中、地域振興や観光振興の拠

コミュニティ協議会

会議録

(平成二十年四月～二十一年二月)

〔平成二十年四月二十五日・役員会〕

①平成二十年度総会議案について

〔同 七月二十二日・役員会〕

①平成二十年度地域コミュニティ人材養成事業参加について

②各部会事業報告

③「歩き人」増員に係る経費支出について

〔同 九月三日・管理運営委員会〕

①平成二十年度文化祭立ち上げについて

〔同 十一月七日・役員会〕

①JR屋島駅活性化について

ご挨拶

古高松コミュニティセンター
センター長 一 二 三 清

今年三月末で高松市役所を定年退職して、古高松コミュニティセンターでお世話になることになりました。

古高松コミュニティ協議会のホームページを閲覧させていただきましたが、都市化に伴う核家族などにより、地域

の連帯感やふれあいが薄れつつある近年、「地域みずからのもちづくり」のために、連合自治会をはじめ各種団体が中心となつて、住みよい地域社会の構築への取り組みが行われており、私が、平成八年から勤務していた当時とは大きく様変わりしています。

〔同 十二月五日・役員会〕

①災害時要援護者支援に関する説明会について

②コミュニティセンター管理経費一、二四半期収支報告

③旧高松城まつり見直しについて

〔平成二十一年一月二十七日・役員会〕

①コミュニティ協議会職員採用について

②地域ふれあい交流事業の検討状況

〔同 二月六日・管理運営委員会〕

①平成二十年度コミュニティセンター事業経過報告

②平成二十一年度コミュニティセンター事業計画について

〔同 二月十六日・役員会〕

①地区ふれあい交流事業の検討状況

②平成二十一年度総会議案日程について

③避難支援者選定結果について

人事異動

〔退職〕

古高松コミュニティセンター長

氏部 幸男(三月三十一日付)

〔採用〕

古高松コミュニティセンター長

一三三 清(四月一日付)

おめでとう

訂正
第七号(二面)掲載の平成二十年度管理運営委員名簿のうち、樽谷和夫委員は広瀬良隆委員の誤りでした。お詫びして訂正します。

〔古高松コミュニティセンター〕

高松市高松町一〇二〇

TEL〇八七七八四一六二六二

センター長 一三三 清

主任 伊井 智子

事務補助員 大熊 征起

スタッフ 大橋克二郎、佐藤 宏明

大橋八重子

〔古高松南コミュニティセンター〕

高松市春日町七八二二

TEL〇八七七八四二二八六

センター長 青木 周作

事務補助員 多田喜美子

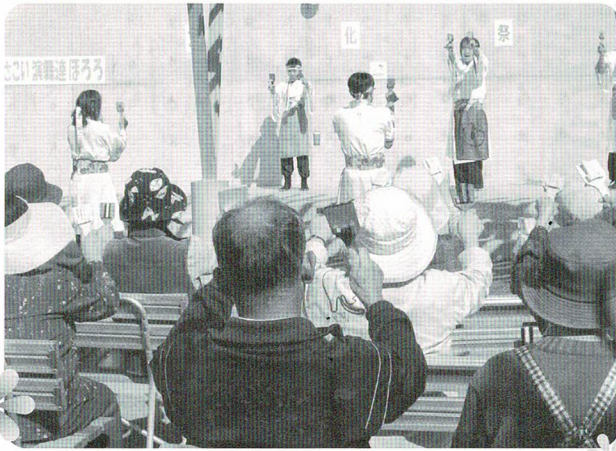
スタッフ 市原富三郎、大槻 敏晴

平成
20年度

文化祭にぎわう

平成二十年度文化祭は、古高松南センターが昨年十月二十四日(金)から二十六日(日)まで、古高松センターが同十月三十一日(金)から十一月二日(日)までの各三日間、盛大に開催されました。

センターで学習している方々やサークル活動の一年間の成果の発表のほか、特別公演やバザーなどもあり、多くの参加者で賑わいました。また、開催日を一週間ずらすことで両センターの相互交流の促進を図ることも出来ました。



観客も踊りに参加したよさこい演舞連の公演(古高松)



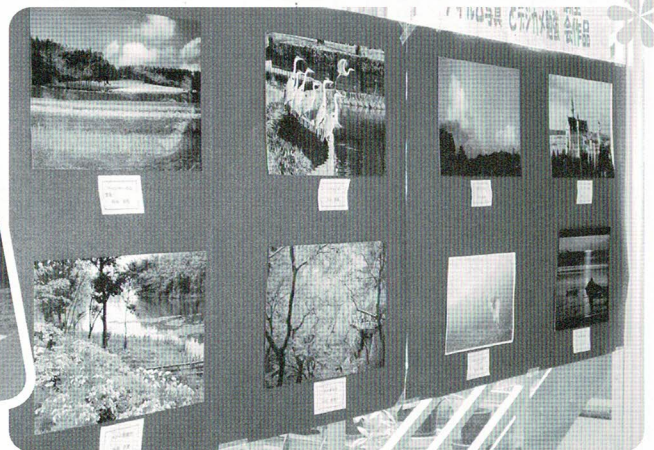
掘り出し物を求めて人気のフリーマーケット(古高松)



ゆとりの展示会場でゆっくりと鑑賞(古高松)



初出演で熱演するちびっ子バレエ(古高松南)



講座「フィルム写真とデジカメ勉強会」の作品展示(古高松)



理学療法士の講演を熱心に聞く(古高松南)



丹精込めた同好会の作品を展示(古高松南)



人形を使つてのAEDの指導

古高松地区自主防災会は、昨年十月十六日に春日町地区、十一月十六日に新田町地区、同三十日に高松町地区で恒例の防災訓練を行いました。

高松町地区では、古高松小体育館と運動場を会場に高松東消防署、消防分団、各自治会担当者、婦人防火クラブ員ら総勢百七十人が参加、救急や防火の実際を体験しました。

地区自主防災会 ブロック別訓練を実施

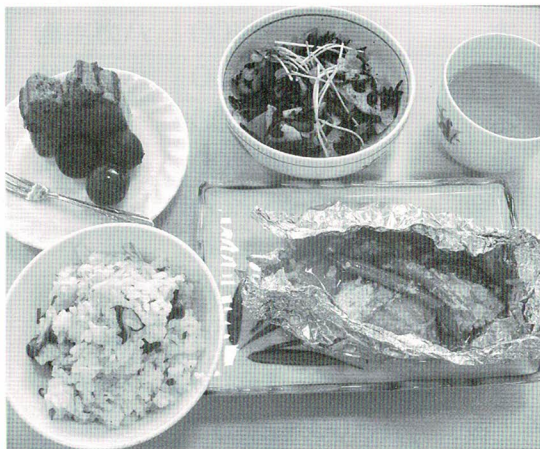
トピックス 活動報告から



秋空のもと地域ふれあいウォークルートを満喫する参加者

ふるさとの歴史も学ぶ 初のレッツウォーキング講座

昨年三月に完成した地域ふれあいウォークルートを利用するの初めての「レッツウォーキング講座」が、同十一月十三日に行われました。健康づくりの一環として地区保健委員会と共催したもので、秋空のもと四十人が参加。古高松センターを発着点に鞍掛の松、高松城跡、菱の池公園、延命寺など九箇所を巡るルートと屋島の歴史ガイドをされている十河節子さんの説明を聞きながらハイキング気分を楽しみました。途中、東部運動公園で昼食、園内の散策や概要説明を受けました。



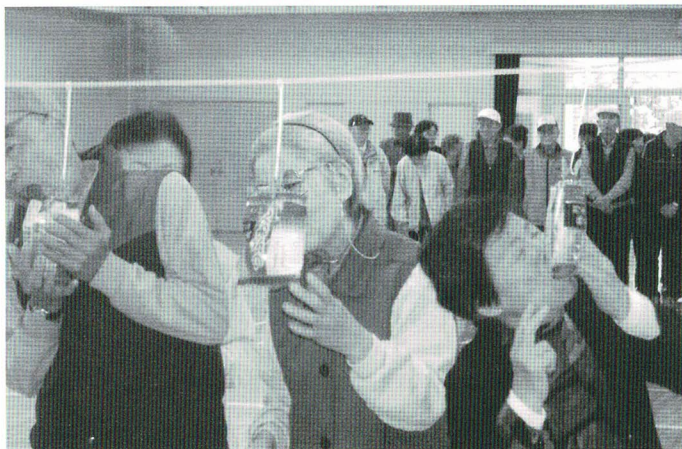
楽しみながらの調理風景と出来上がった料理



「良い食生活をすすめるためのグループ講習会」(地区生活改善推進協議会主催)が昨年十月十六日、古高松センター調理室で開催され、約四十人が参加しました。

バランスのとれたメニューで 秋向け和食作り

メニューは、キノコの混ぜご飯、生鮭のホイル焼き、ひじきとレンコンの梅サラダ、小男鹿風蒸し菓子。栄養価、食事バランス満点でした。



頑張るパン食い競争風景

元気で楽しくスポーツ大会 地区老人クラブ連合会

古高松地区老人クラブ連合会の第四回スポーツ大会が、昨年十一月八日、古高松小体育館で開かれました。

地域のクラブ会員ら約三百人が参加し、輪投げ、ピンボリング、紅白玉入れ、パン食い競争などに挑戦。年に一度の親睦と交流の心地よい汗を流しました。

平成21年度古高松コミュニティセンター同好会一覧

古高松コミュニティセンター

☎841-6262

	同好会名	指導者	活動日	時間	種目
月	さわやかヨーガ	中村 京子	毎週 月	15:15~16:45	ヨーガ
	俳句五月会	岩本 多賀史	第1・3 月	9:30~11:30	俳句
	ホームヨーガ	松本 和恵	毎週 月	19:00~20:30	ヨーガ
	カラオケ	百 和昭	毎週 月	19:00~21:00	カラオケ
	舞踊美咲会	久保 美智子	毎週 月	13:00~15:15	舞踊
	ソシアルダンス	山下 安雄	毎週 月	10:00~12:00	ダンス
火	ストレッチ体操	河田 節子	毎週 火	10:00~12:00	体操
	新舞踊(美扇会)	浅井 美奈子	毎週 火	19:00~21:00	舞踊
	古高松大正琴 琴城流	星加 晴代	第2・4 火	13:00~15:00	大正琴
水	書道ペン習字水曜コース	谷本 千佳代	毎週 水	18:00~20:00	書道
	日舞浩路会	萬籐 芙佐子	毎週 水	15:30~17:30	舞踊
	スポーツダンス	石井 美加	毎週 水	13:30~15:30	ダンス
	永和書道会	奥谷 龍仙	毎週 水	10:00~12:00	書道
	太極拳	遠藤 良子	毎週 水	10:00~12:00	大極拳
	民謡	横内 政文	第2・4 水	19:00~21:00	民謡
	囲碁・将棋	谷原 啓三	毎週 水	13:00~15:00	囲碁・将棋
木	アートフラワー	蛭子 ツヤ子	毎週 木	10:00~12:00	手芸
	詩吟 吟詠友の会	大西 麗風	毎週 木	19:00~21:00	詩吟
	絵画	講師は特に置いていない	第1・2 木	10:00~12:00	絵画
	はがき絵	清水 純一	毎週 木	13:00~15:00	ハガキ絵
	屋島はがき絵	清水 純一	第1・2・3 木	18:30~20:30	ハガキ絵
	華道教室 池坊	澤谷 保子	毎週 木	13:00~14:00	花道
金	生け花教室 小原流	竹村 友子	毎週 金	10:00~12:00	花道
	手編み手芸	橘 容子	第1・3 金	10:00~12:00	手芸
	生命の貯蓄体操	森田 弥栄子	毎週 金	9:30~11:30	体操
	大正琴つたの会	山蔦 恒夫	第1・3 金	19:00~21:00	大正琴
	絵本を楽しむ会	木岡 明美	第1・3・4 金	15:00~17:00	絵本
	子どもバレエ	末永 悦子	毎週 金	17:00~19:00	バレエ
	三味線教室	上池 和美	第2・4 金	19:00~20:30	三味線
土	早蕨句会	山本 文子	第1・3 土	9:30~11:30	俳句
	キッズ英会話	リンダー・アンソニー	毎週 土	15:30~17:30	英会話

※第5週はありませんので、ご了承ください。

各同好会では、皆様の入会を
お待ちしております！
見学OKです！



平成21年度古高松南コミュニティセンター同好会一覧

古高松南コミュニティセンター

☎841-2186

	同好会名	指導者	活動日	時間	種目
月	舞踊(浩路会)	萬籐 芙佐子	毎週 月	10:30~12:30	舞踊
火	あそびの楽工	田中 裕子	第4 火	10:00~12:00	手芸
	切り絵教室A(火曜コース)	萩原 幹生	第2・4 火	13:00~15:00	切り絵
	らくらく3B体操	北條 玲子	第1・2・3 火	13:30~15:30	体操
	書道教室	北條 正行	第2・4 水	10:00~12:00	書道
水	カラオケB(水曜コース)	上枝 法子	毎週 水	19:00~21:00	カラオケ
木	生花教室(嵯峨御流)	大石 ツル子	第2・4 木	9:30~11:30	華道
	ヨーガ	森川 たい子	毎週 木	9:30~11:30	ヨーガ
	子ども体育(年中)	中野 委稚子	毎週 木	13:00~15:00	体操
	子ども体育(年長)	笠井 敏恵	毎週 木	15:00~17:00	体操
	アートフラワー教室	本田 宏子	第1・3 金	10:00~12:00	手芸
	大正琴(すずらん会)	氏部 美代子	第1・3 金	10:00~12:00	大正琴
金	絵手紙教室	栗田 真弓	第2・4 金	10:00~12:00	絵手紙
	パッチワーク教室	田口 美喜子	第2・4 金	13:30~15:30	手芸
	子どもバレエ	末永 悦子	第2・4 金	14:30~16:30	バレエ
	尺八	菰渕 将鷹	毎週 金	19:00~21:00	尺八
	切り絵教室B(土曜コース)	萩原 幹生	第1・3 土	13:00~15:00	切り絵
土	カラオケA(土曜コース)	上枝 法子	毎週 土	19:00~21:00	カラオケ

同好会あれこれ

「古高松南大正琴同好会」

氏部 美代子



大正琴は、音符を数字に変えた「数字譜」を使用します。譜面に従って大正琴の数字を左手で押さえ、ピックで弦を弾くだけでメロディが演奏できます。意外に簡単なのでびっくりするかも知れませんが、童謡、歌謡曲、洋楽と幅広い音楽が楽しめます。

生涯学習の時代、同じ目標を持った仲間達と一緒に始めてみませんか。まずは気楽に見学に来て下さい。五月から始める予定です。初心者も募集しています。

私達は、古高松南コミュニティセンターホールで毎月第一、第三金曜日の二回、練習を重ね、今年で十九年になります。

「丁寧にやさしく」をモットーに、和やかで楽しい雰囲気です。活動としては、各種発表会、地域のイベント、施設訪問といったボランティアに参加しています。

新鋭消防ポンプ車を配置

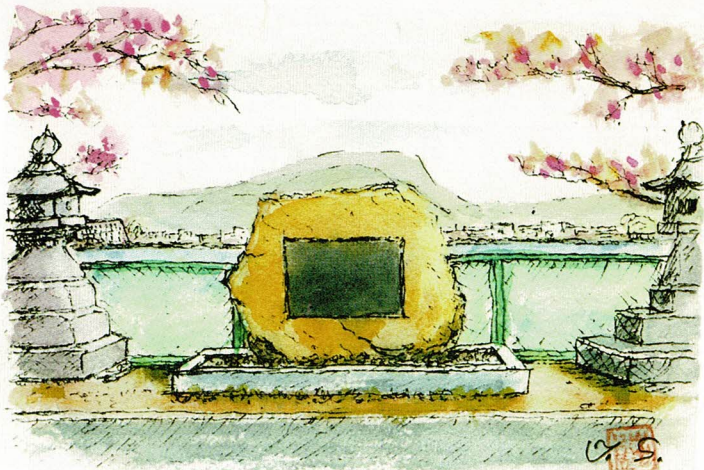
古高松分団第二部



新しい消防ポンプ車の入魂式で

高松市消防団古高松分団第三部(春日町)の消防ポンプ車が更新され、昨年十月十三日、団員や関係者が出席して入魂式を行い配備につきました。

新ポンプ車は、いすゞ自動車製、C-DI型、総重量四・二四トンで乗車定員八名。A-2級高圧バランスタービンポンプを装置し、車体両側に七五ミリ吸水口各一個と六五ミリ放水口各二個、六五ミリ中継口各一個を備え、毎分二立方分の放水能力を持っています。また、各操作が運転席のレバー、スイッチで一元化されるなど各所に最新の装備が設置されています。



(絵・清水 純一)

久米池は、新田町の中心部にあり、周囲一・九キ、堤高五メートル、満水面積十八・六ヘクタール、貯水量三十五万二千立方メートル。地域では最大の規模で、新田、春日地区の水田を潤しています。築造由来は、生駒藩時代の寛永年間、千ばつ救済のため西嶋八兵衛が築造したため池の一つで、新田開発の一環だったというのが有力のようです。平成十三年度から二年計画で行われた県営ため池整備事業で、堤防を有効利用して花壇や休憩所、ベンチを設置するなど水辺と周辺の豊かな緑がマッチした憩いの場となりました。また、「アサザ」は生育保護区に指定され、小中学生らの環境教育とあわせて地域ぐるみで景観保全や保護育成に努めています。こうした地域活動に対する環境省の平成十七年度地域環境保全功労者団体賞が贈られました。

ふるさと点描

久米池 (新田町)

”さかさ屋島“が映え、県指定希少野生生物「アサザ」の県内唯一の自生地。茶臼山、久米古墳など古墳群に囲まれた讃岐百景のため池として地域の憩いの場にもなっています。春には、南堤の久米石清水八幡宮参道の桜並木が、花見の名所として賑わいます。

古高松コミセン玄関正面に「AED」設置 高松源平LCが寄贈



松原会長(左)から加藤コミュニティ協議会長への贈呈

松原会長(左)から加藤コミュニティ協議会長への贈呈。これは、高松源平ライオンズクラブ(松原健治会長)から十五周年記念事業として寄贈されたもので、コミュニティセンターを利

用する方々が、いざという時に活かすことにしています。去る一月二十日、古高松センターの玄関正面に設置されました。これは、高松源平ライオンズクラブ(松原健治会長)から十五周年記念事業として寄贈されたもので、コミュニティ



いざという時に備え設置の「AED」

〇JR屋島駅の活性化事業が、新発足の「盛りあげ隊」を中心に動き始めました。かつては高松東部の公共交通の拠点、屋島観光の玄関口でした。夢を再び。コミュニティが、JR駅を核に挑む自らのまちづくり活動は、四国地区では初めてという。これからの活動が注目されます。(編)

編集後記

アクセス上昇中です! 開設一周年の協議会HP

昨年1月7日からスタートした古高松コミュニティ協議会ホームページが、開設一年を経過しました。2月末現在のアクセス件数は、4,362件にのぼり地域の情報伝達に効果を上げています。また、ホームページを参考に他県から視察に訪れるケースもあり、地区外のアクセスも増えているようです。

このホームページは、協議会の組織、活動状況や両センターの講座、イベントだけでなく、地域活動や生活に密着した情報なども掲載しています。一度アクセスしてみてください

<http://wwwb.pikara.ne.jp/furutakacomisen/>

